

平成23年3月23日

NPO法人グラウンドワーク三島による 「東日本大震災支援活動」協力へのお願い

NPO法人グラウンドワーク三島理事長 緒明 實

「グラウンドワーク三島」は、現在までの20年間にわたり、市民・NPO・行政・企業との協働により、先進的な環境再生や地域再生活動に取り組んできました。阪神大震災でも、三島の水や豚汁などを被災地にお届けし、持続的な支援活動を展開いたしました。

今回の未曾有の大災害を受け、本法人としては、「被災児童」や「被災親子」などへの「心のケア」を重点事業として位置付け、「子どもを元気に富士山プロジェクト」に取り組むことにいたしました。

具体的には、富士山や伊豆地域に、無料・送迎付きで、「被災児童」や「被災親子」をご招待させていただき、エコツアーや子どもたち同士の交流、温泉でのリフレッシュなどを体験していただき、疲れた心身を癒し、地域の未来を創っていく持続力を身につけていただければと企画いたしました。

この人間同士の「心の絆」を創る活動に賛同していただける方は、まずは、「子どもを元気に富士山支援募金」へのご協力をお願いいたします。私たちの活動は、人的支援であり心に元気を与えるものです。事業収支や活動成果の報告もホームページを通して随時、掲載し、説明責任を果たします。

その他の支援活動を含めて、今後、段階的・持続的に、お約束した活動を着実に実施してまいります。共同通信社と地方紙が主催した「地域再生大賞」や朝日新聞社の「明日への環境賞」、毎日新聞社の「日韓国際環境賞」、フジサンケイグループの「地球環境大賞」などを受賞した本法人の先進性と信用力を基盤に、市民力の発意と行政・企業とのパートナーシップの力を動員して、革新的な支援活動を展開してまいります。

皆さまには、まずは「募金活動」へのご協力や振込などをお願いするとともに、今後、随時、「ショートツアーの宿泊場所」や「被災児童の受入家庭」、「被災親子の受入空き家」、「ボランティア支援隊」などの募集を進めていきたいと考えています。なお、募金箱などの設置が可能な方は事務局までご連絡ください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。